

♡なぜ、今PHRなのか？



PHR協会 代表理事

 福岡産業保健総合支援センター

所長 織田 進

脱産業社会の2つのベクトル

脱産業化
(広義)



超産業化

脱産業化(狭義)

社会全般

- ・ハイテク化
- ・情報化
- ・通信ネットワーク



医療

- ・医療技術の一層の高度化
- ・延命医療

産業保健

集団対応から集団・**個人**対応へ

- ・余暇志向
- ・価値観の変容
- ・自然との共存
- ・反科学主義
- ・高齢化
- ・女性の社会進出

- ・ケア中心の医療
- ・生活の質の重視
- ・老人・在宅医療

2次・3次予防から**1次**・2次・3次予防へ



将来の医者

The doctor of the future will give no medicine, but will interest her or his patients in the care of the human frame, in a proper diet, and in the cause and prevention of disease.

将来の医者は薬を出さない。
そのかわりに患者に人間の体、食事
病気の原因と予防のことに関心をもたせるようにする。

トーマス・A・エジソン(1847-1931)

第3の医学(Third line medicine)より

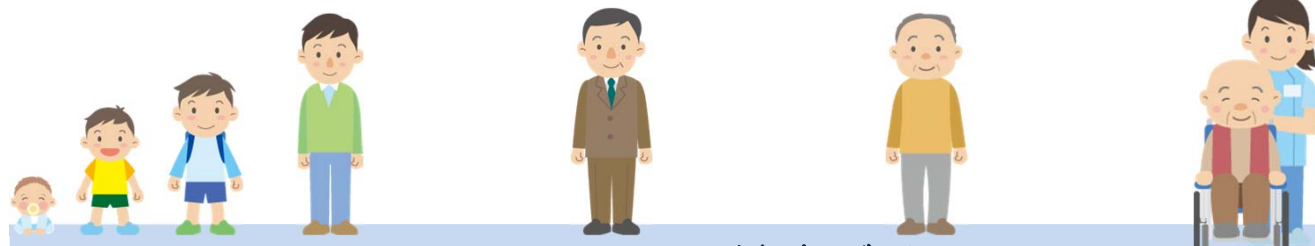
Melvyn R.
Werbach



超高齢化社会と産業医活動

職場および自宅で
最適な健康管理・治療・
ケアを受けるために

PHR が必要!



健康づくり

出産～教育

職域

現在65歳定年

近い将来の定年70歳

自宅診療情報

病院での治療できない患者増加、
在宅治療の増加

職域診療情報

がん等の疾病を有する労働者の
職場復帰および仕事の支援

ACP

- 病院でのリハビリ減少
- 職場・家庭でのリハ提供
(脳血管障害)

職域での健康管理

地域での健康管理

ACP=Advance Care Planning

趣意書

ふくおか健康づくり県民会議 設立趣意書

我が国は、保健衛生活動の充実や医学の進歩などにより、世界でも最高水準の長寿国となりました。

このような中、生活にわたり、元気で健康に自分らしく暮らしていることは、県民一人ひとりの望みであり、それが実現できる社会にすることが私どもの願いであります。

そのためには、健康上の問題で日常生活が制限されことなく生活できる期間である「健康寿命」を延ばし、平均寿命と健康寿命との差をできる限り短くすることが重要であり、県民一人ひとりが自らの健康をもっと大切に、健康の維持・増進を意識して生活していく必要があります。

その際、具体的には、がんをはじめ脳卒中や心疾患、糖尿病といった生活習慣病の予防や介護予防のため、特定健診やがん検診を受診し、食生活においても野菜を多く、塩分を抑えめにし、また、日ごろから運動習慣を持つことが求められます。

一方で、本県における健診の受診率、食生活や運動習慣など生活習慣の改善は決して十分ではなく、県民一人ひとりに健康づくりの取組みが浸透しているとは言えません。

このため、地域や職場など様々な主体が横のつながりを持ち、社会全体でいろいろな角度から県民に働きかけを行うことによって、改めて県民一人ひとりが健康づくりを自分の問題として捉え、健（検）診の受診や食生活の改善、運動習慣の定着といった具体的な健康づくりの取組みを行っていく必要があります。

国、県、市町村が縦のつながりを持ち、それぞれの役割を分担しながら、総合的で厚みのある取組みにしていくことが重要です。

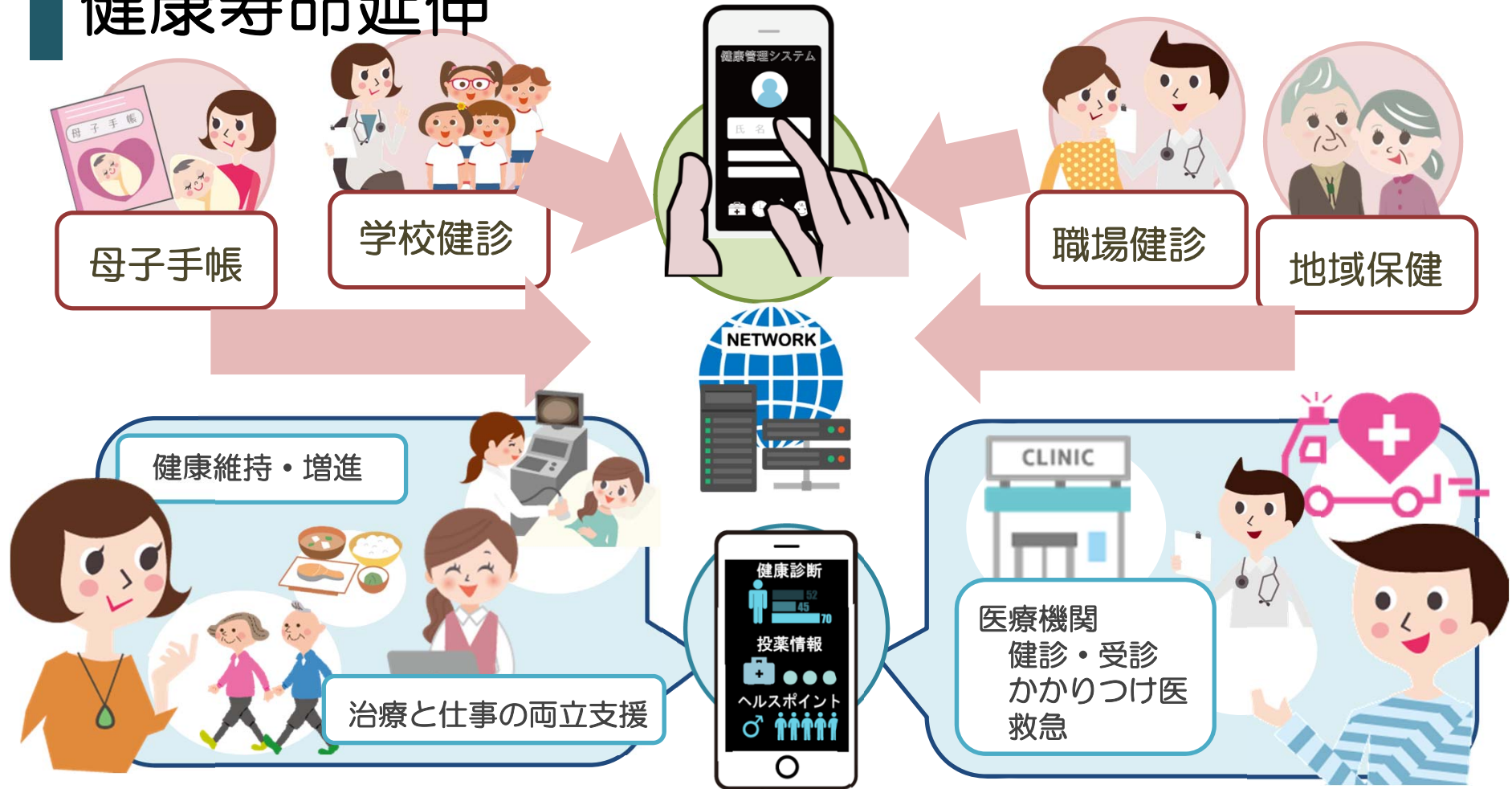
このような観点から、保健・医療関係団体、経済団体、企業、大学、マスコット団体など様々な団体及び、県、市町村から成る「ふくおか健康づくり県民会議」を設置し、関係団体が一体となって大きな広がりを持った「健康づくり」の取組みを推進し、県民がその健康寿命を延ばし、生涯にわたり元気でいきいきと暮らせる福岡県をつくってまいります。

平成30年8月10日

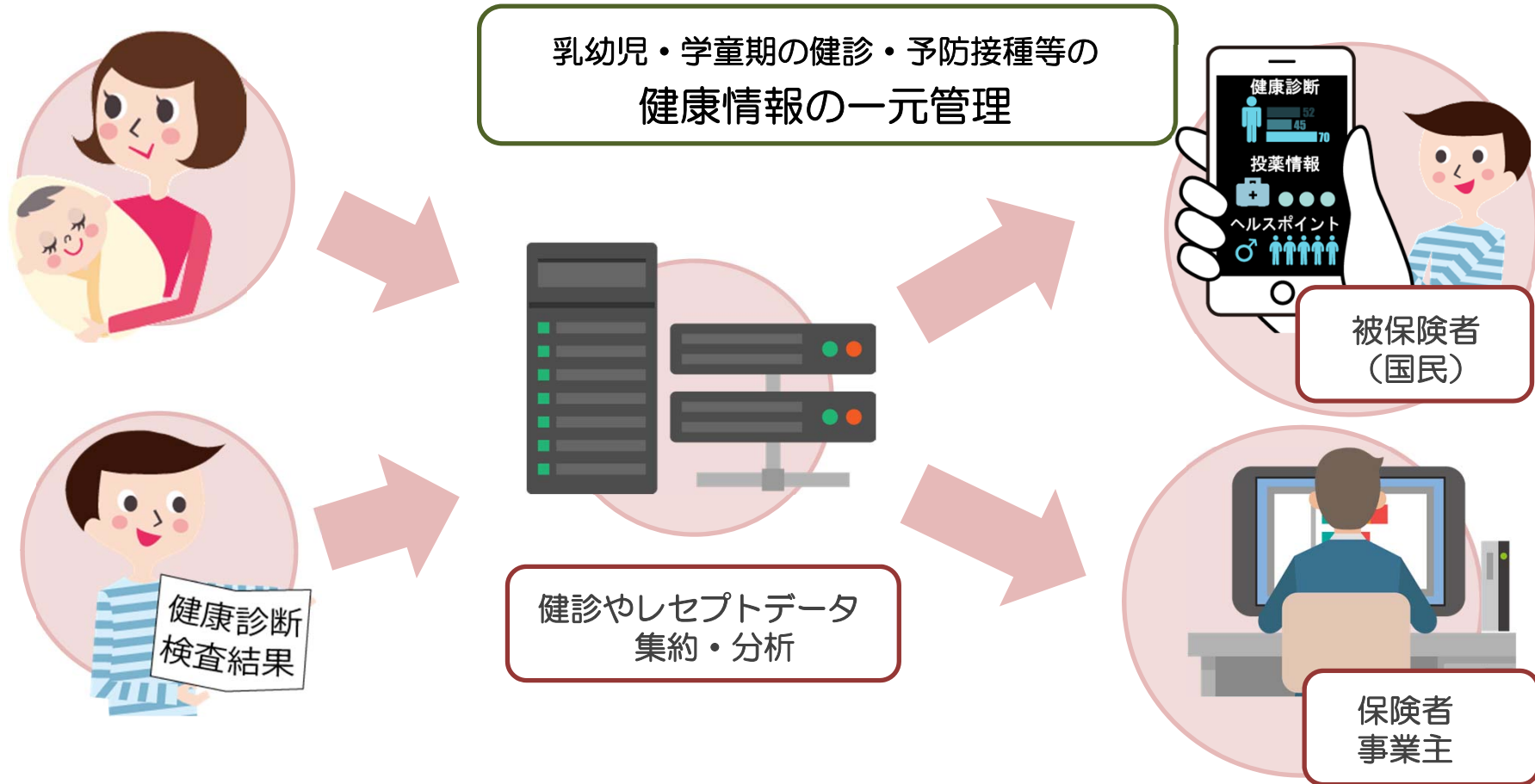
このため、地域や職場など様々な主体が横のつながりを持ち、社会全体でいろいろな角度から県民に働きかけを行うことによって、改めて**県民一人ひとりが健康づくりを自分の問題として捉え、健（検）診の受診や食生活の改善、運動習慣の定着**といった具体的な健康づくりの取組みを行っていくことが必要です。

また、国、県、市町村が**縦の繋がり**を持ち、それぞれの役割を分担しながら、総合的で厚みのある取組みにしていくことが重要です。

健康寿命延伸



健康増進、病気リスク軽減



自己健康管理のメリット

一次・二次
三次予防による

健康づくり！

診療情報共有により

二重検査回避！

医療情報共有により

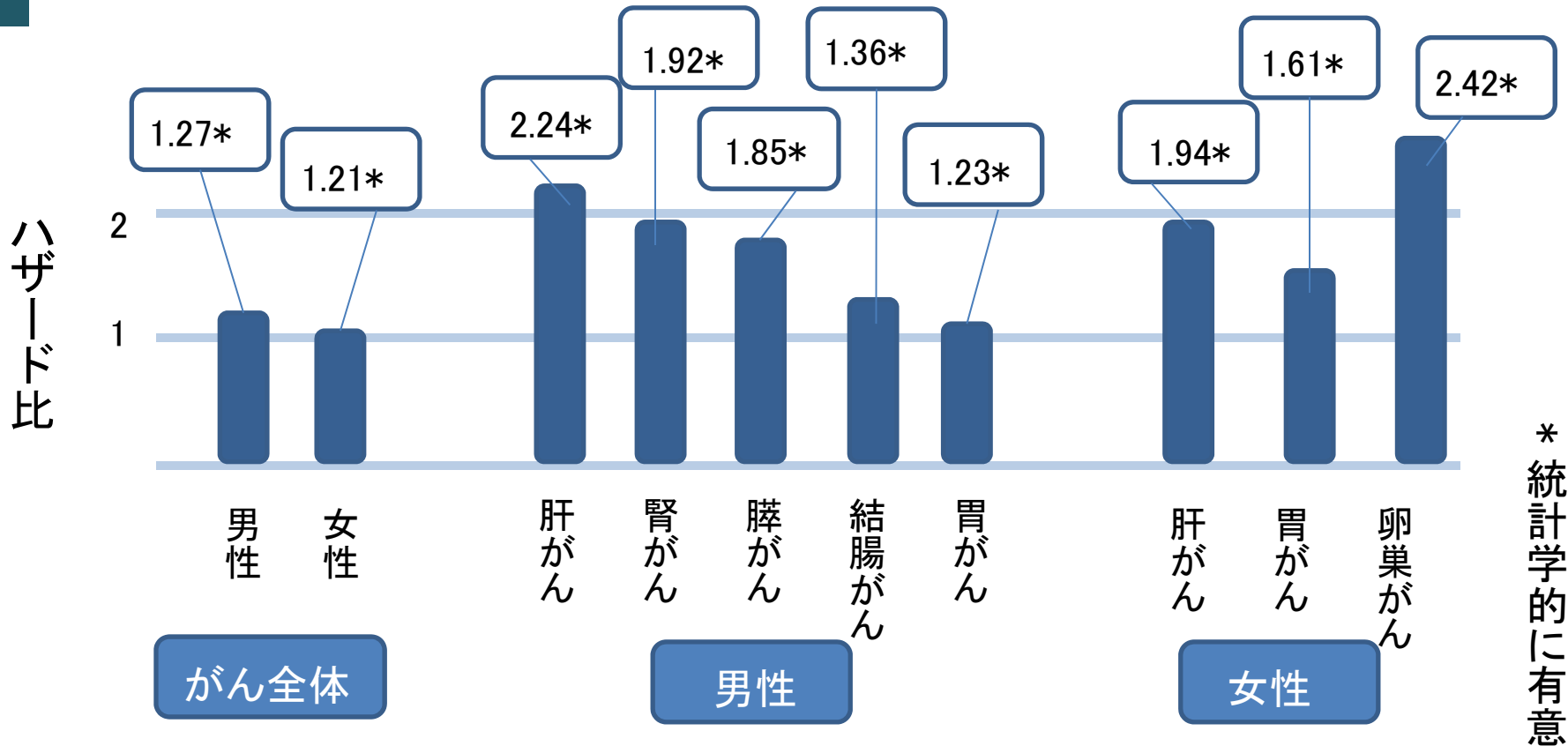
薬剤の二重投与や
アレルギー等の副作用回避！



健康寿命の延伸！

医療費の削減！

糖尿病既往とその後のがんとの関連



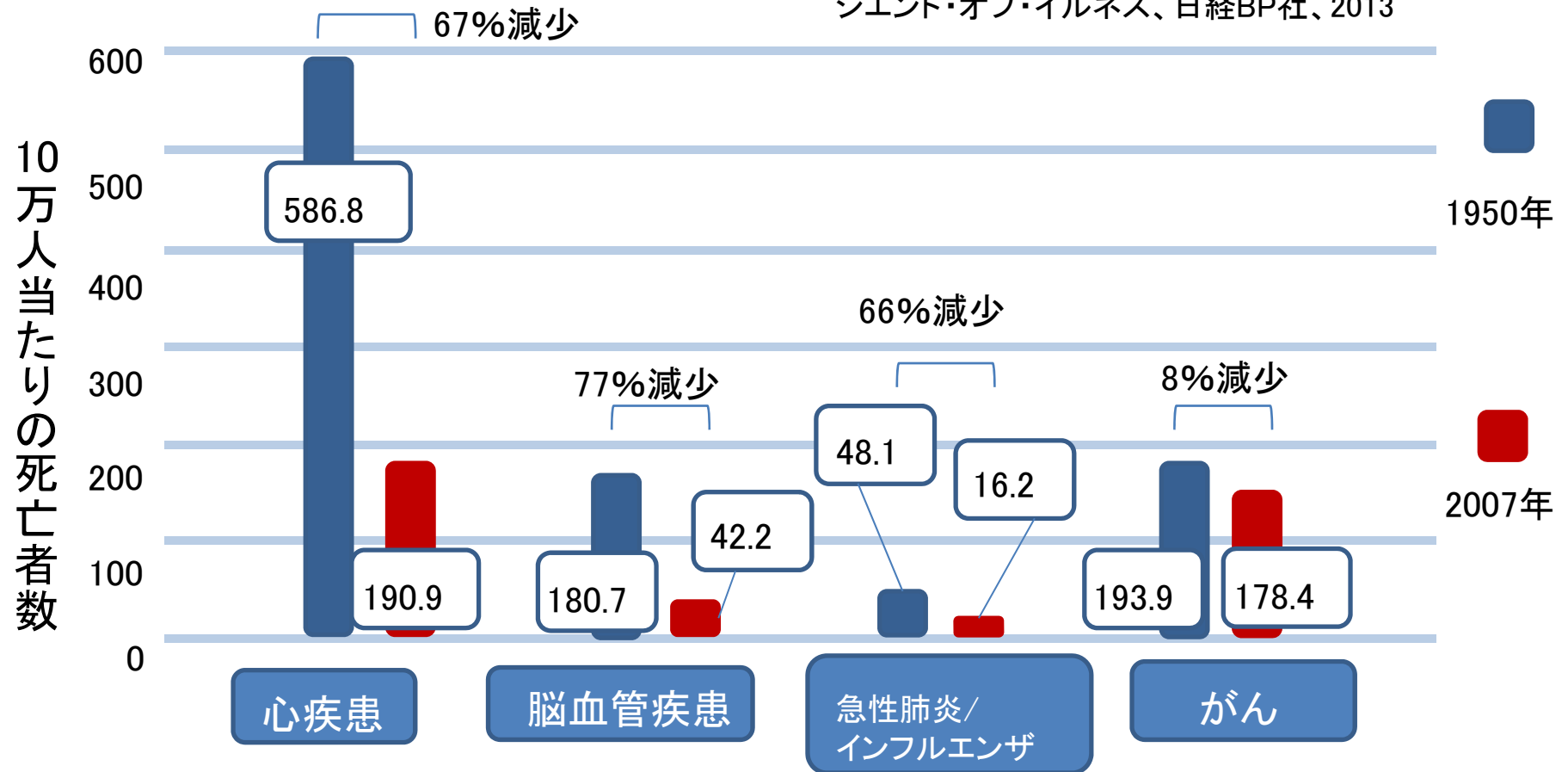
糖尿病なしの人を1としたときの「あり」の人のリスク(抜粋)

($p < 0.05$)

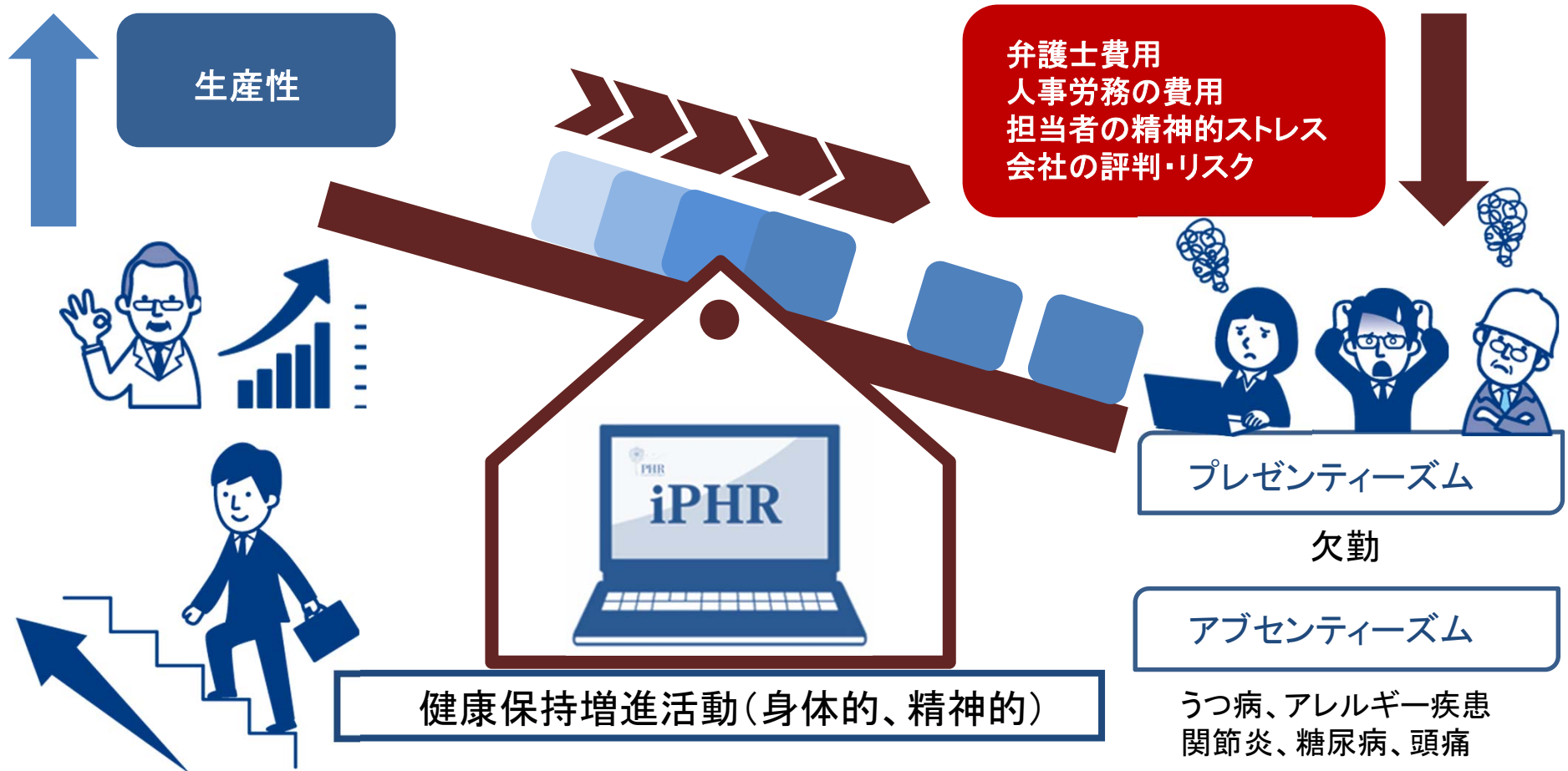
s1

米国における死因の比率の変化(1950年～2007年)

ジェンド・オブ・イルネス、日経BP社、2013



職場で健康増進に取り組む理由は？



健康・医療・介護分野におけるICT化の推進

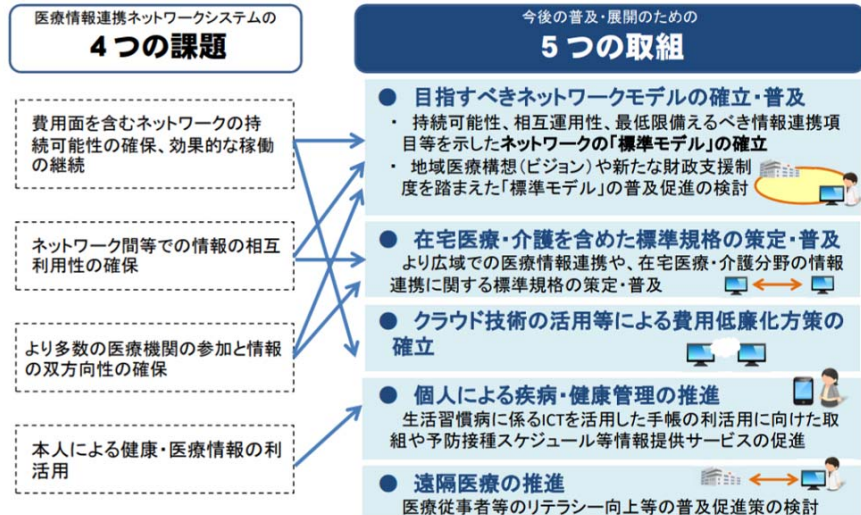
4つの課題

- 1 費用面を含み持続可能、効果的な稼働
- 2 ネットワーク間相互利用性の確保
- 3 より多数の医療機関の参加および情報の双方向性の確保
- 4 本人による健康・医療情報の利活用

健康・医療・介護分野におけるICT化の推進

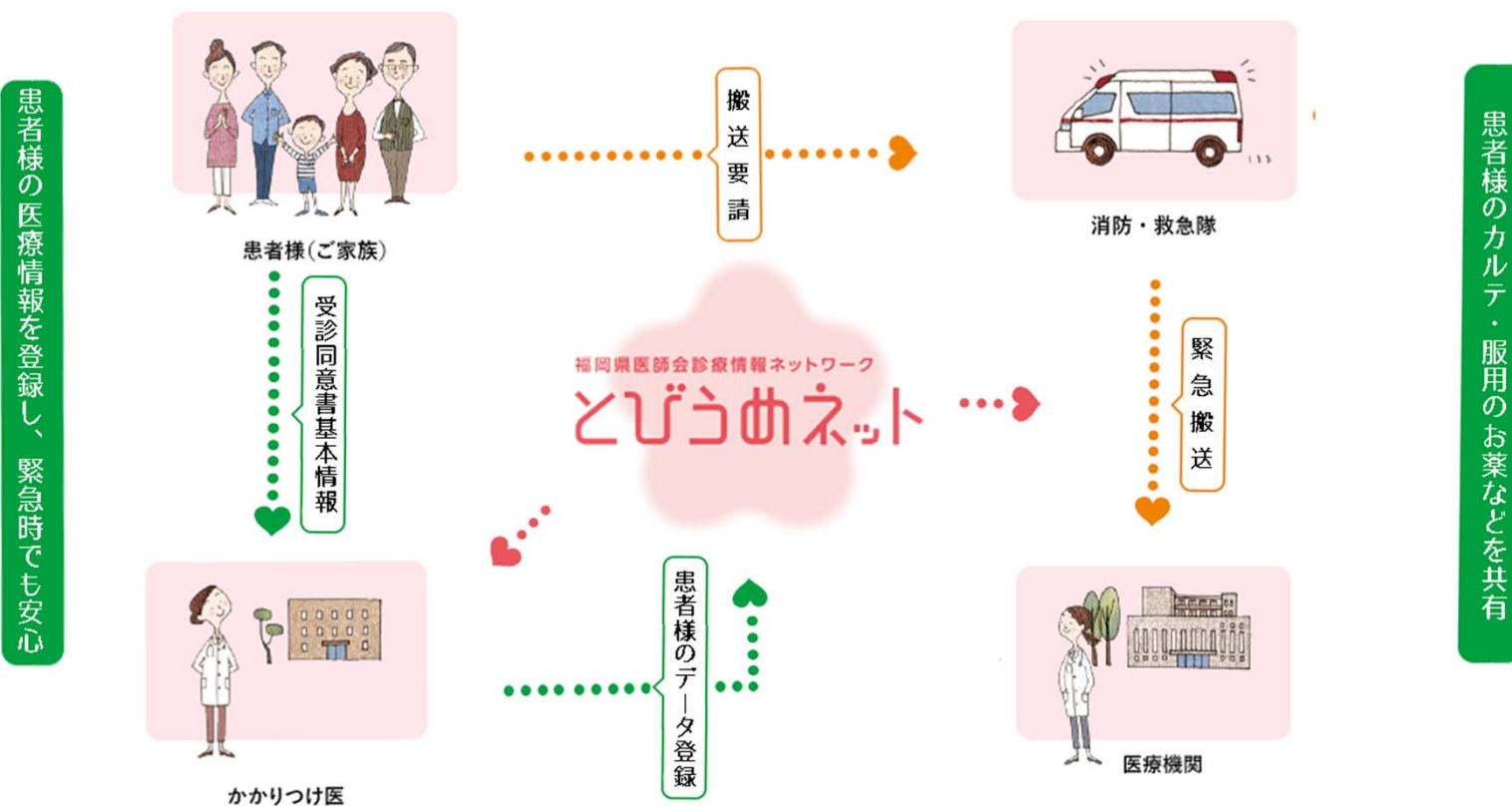
I 医療情報連携ネットワークの普及促進による医療の質の向上と効率化の実現

地域の医療機関や介護事業所の連携による患者・利用者の状態にあった質の高い医療や介護の提供が重要。迅速かつ適切な患者・利用者情報の共有に向けてICT技術を活用する、**医療情報連携ネットワークの普及・促進**を図る。



とびうめネットイメージ図

— 救急時の流れ — 情報登録の流れ — 患者様情報の流れ



とびうめネットと産業保健との連携によるメリット

- 1 登録した個人：救急・一般診療において健診結果など参照可能
- 2 医師会員：会員数の増加、健康・診療情報連携による生活習慣病などの一次予防を含む効果的診療
- 3 産業医と主治医との連携が容易、効果的疾患管理（うつ病、がんなどを有する労働者の職場復帰等）
- 4 その他：健康寿命の延長、労働力の確保、医療費の削減

労働者の健康維持・増進



労働者



事業者

自己保健義務
努力義務

労働者の健康

安全（健康）
配慮義務



労働安全衛生法
労働者自身

睡眠時無呼吸検査結果
その他職場、日常生活の中
で入手可能な健康情報



PHR : personal health record

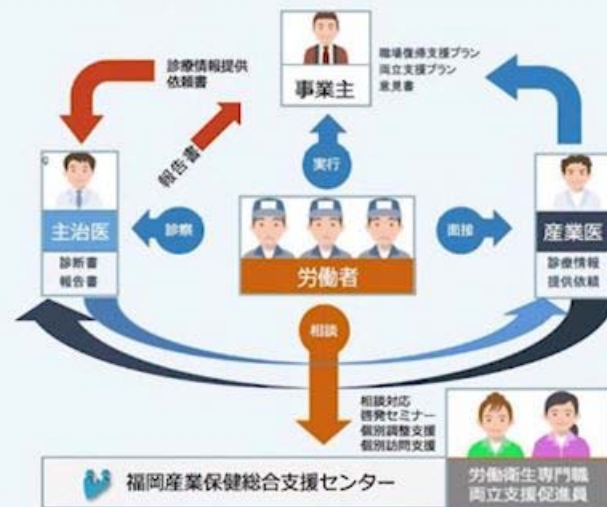
労働契約法
産業保健スタッフ



一般健康診断・特殊健康診断・
海外派遣労働者の健康診断
の結果

がん等の治療と就業の両立支援管理システム

両立支援サポートシステム



利用方法

1. インターネット
2. 可搬型媒体
DVD
USB(暗号化、PW)
3. 紙

両立支援サポートシステム

第23回 日本医療情報学会 春季学術大会

[登録を取りやめて戻る](#)
労働衛生専門職 相談対応 (登録)
[両立支援状況へ戻る](#)

ID 3215 実施回数 回目

専門職 情報

促進員 連名の場

登録を取りやめて戻る

主治医 両立支援情報 (登録)

[両立支援状況へ戻る](#)

労働者 登録内容

労働者ID 〒 勤務先

労働者名 住所 部署/職種 課長

主治医 登録情報

主治医名

所属

電話/FAX

メール

労働者に対する 両立支援状況

[スタート画面へ戻る](#) [返品製](#)

現在の労働者情報

労働者	労働者勤務地
ID <input type="text" value="1044"/>	ID/登録日 <input type="text" value="WK029"/> <input type="text" value="2018/04/03"/> 新規 履歴
登録日 <input type="text" value="2018/03/29"/>	勤務先 <input type="text" value="博多工業"/>
労働者名 <input type="text" value="福岡 太郎"/>	部署/役職 <input type="text" value="営業部"/> <input type="text" value="課長"/>
生年月日 <input type="text" value="1970/01/01"/>	TEL <input type="text" value="092-111-1111"/>
性別 <input type="text" value="男"/>	メール <input type="text" value="abc@abc.ne.jp"/>
	〒/住所 <input type="text" value="812-0000"/> <input type="text" value="福岡市博多区博多駅 1111"/>
	業種/事業内容 <input type="text" value="製造業"/> <input type="text" value="パソコン部品製造"/>
	規模/労働者数 <input type="text" value="50人未満"/> <input type="text" value="25"/>

現在の関係者情報

事業所担当 主治医 産業医 労働衛生専門職 両立支援促進員

ID/登録日 新規 履歴

担当/事業所名

TEL/FAX

メール

〒

所在地

提登録サンプルです。産業医の支援登録サンプルです。産業医サンプルです。

印刷

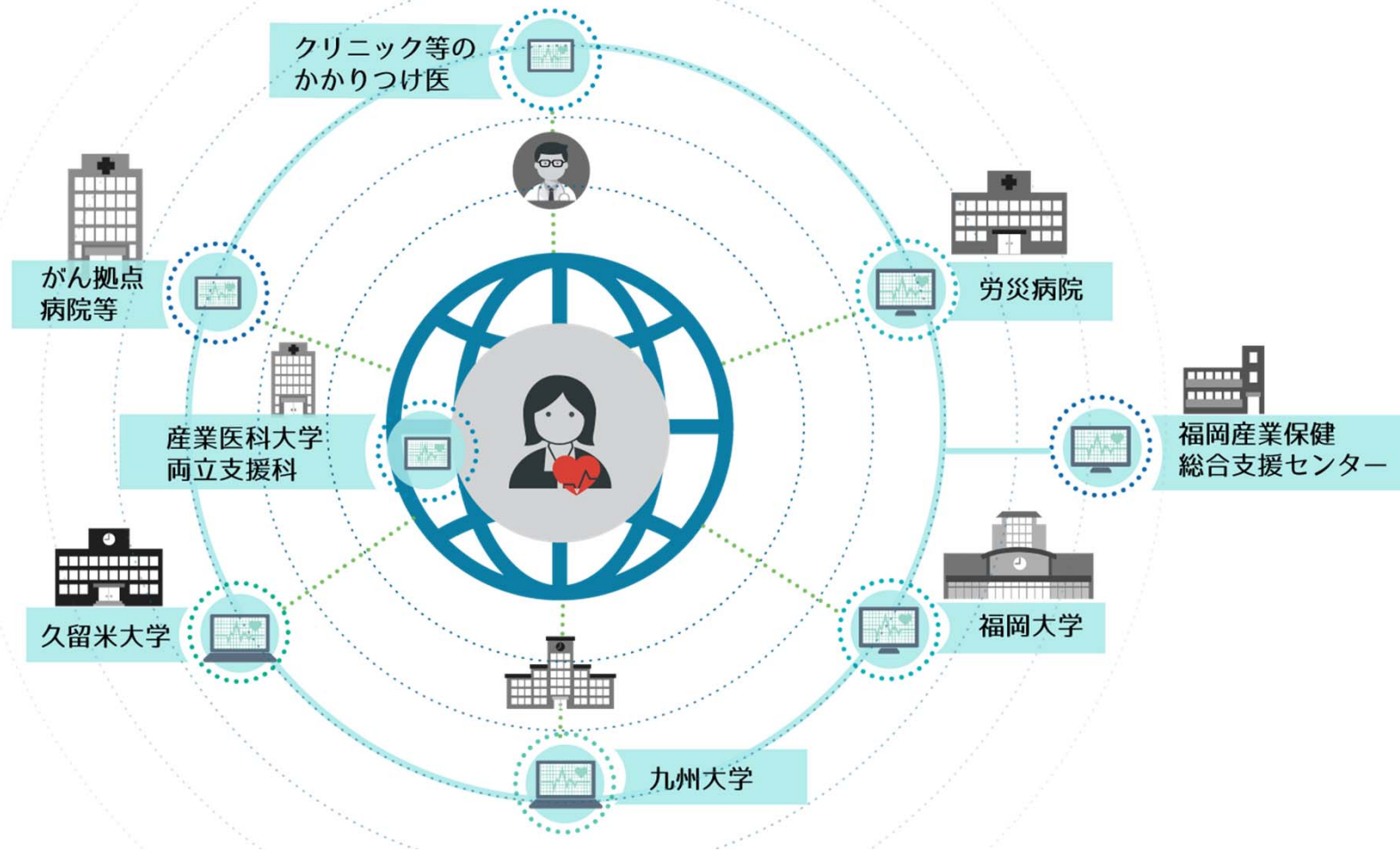
治療の状況や就業継続の可否等について主治医の意見を求める際の様式例 (診断書と兼用)

両立支援履歴

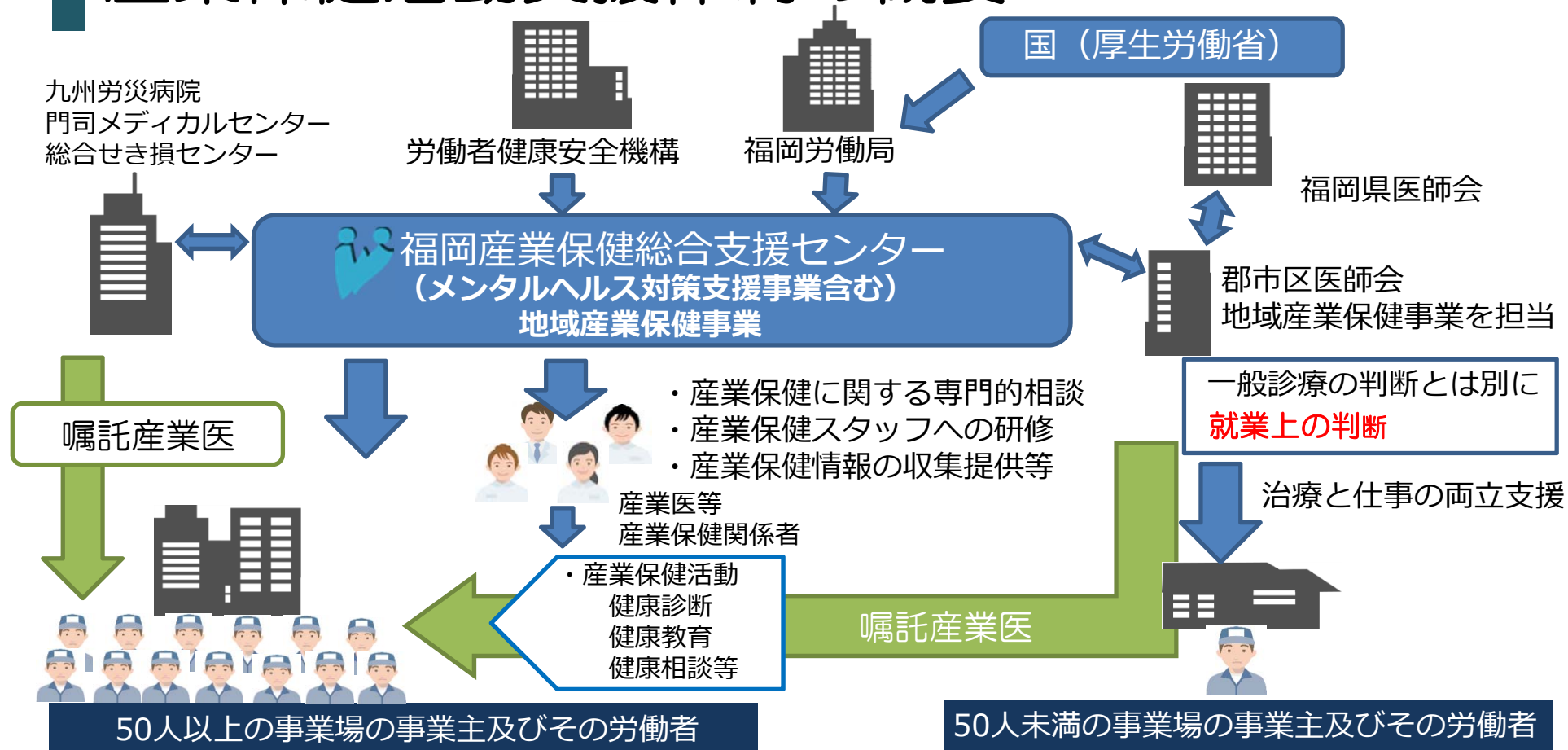
事業所の活動登録
主治医の活動登録
産業医の活動登録
専門職の活動登録
促進員の活動登録

登録日	登録区分	登録項目	入力者	コメント
2018/04/05	主治医	就業継続の可	織田 進	産業医の支援登録サンプルです 産業医の支援登録サンプルです 産業医の支援登録サン
2018/04/05	事業者	勤務情報	山下 久美	事業所担当者のサンプルコメントです 事業所担当者のサンプルコメントです 事業所担

自己健康管理のメリット



産業保健活動支援体制の概要



労働生産性とは



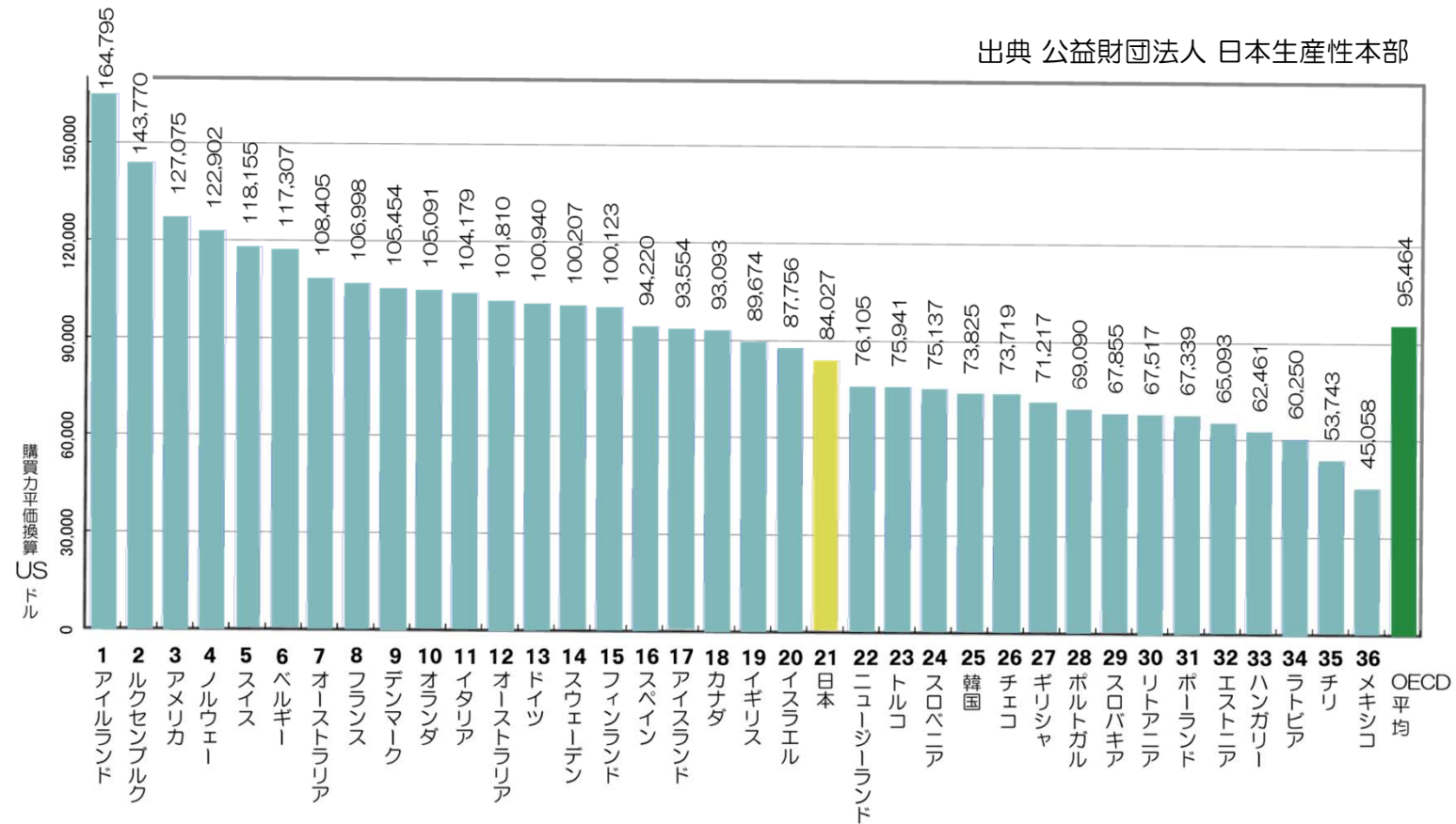
労働者一人当たり生み出す成果、あるいは労働者が1時間で生み出す成果を指標化したもの

$$\text{労働生産性} = \frac{\text{output (付加価値額 または 生産量など)}}{\text{input (労働投入量 [労働者数 または 労働者数} \times \text{労働時間])}}$$

OECD加盟国の労働生産性

2017年/
就業者1人当たり/36カ国比較

出典 公益財団法人 日本生産性本部



**And so, my fellow Americans, ask not
what your country can do for you;
ask what you do for your country.**

John F. Kennedy

だから、私の友、アメリカ国民の皆さん、
祖国が何をしてくれるか問うのではなく、
自分たちが祖国に何ができるかを問うてください。

ジョン・F・ケネディ





今、なぜPHRなのか？

ご清聴ありがとうございました。

福岡産業保健総合支援センター 所長

PHR協会 代表理事

織田 進